

事 務 連 絡  
令和元年6月7日

旅行業関係各団体会長 殿

観光庁参事官（旅行振興）

北朝鮮におけるアフリカ豚コレラの発生について

5月30日付けで、北朝鮮北部の慈江道の農場で飼育されている豚においてアフリカ豚コレラの発生が確認されたことに関し、農林水産省より別添のとおり協力依頼が参りました。

つきましては、貴協会の会員に対し、引き続き、水際における動物検疫強化に御協力いただきますよう周知願います。

事務連絡  
令和元年6月5日

国土交通省大臣官房危機管理官 殿

農林水産省消費・安全局  
動物衛生課国際衛生対策室長

### 北朝鮮におけるアフリカ豚コレラの発生について

5月30日付けで、北朝鮮北部の慈江道の農場で飼育されている豚においてアフリカ豚コレラの発生が確認された旨、同国当局から国際獣疫事務局に通報がありました。

これまで、アジアでは中国、モンゴル、ベトナム、カンボジア及び香港（と畜場）において本病の発生が確認されており、本年4月22日には関係省庁局長級会議で、別添のとおり関係省庁申合せをしたところであり、また、本年同日から、動物検疫所は水際での対応を厳格化するなど動物検疫を強化してきたところです。しかし、今般、新たに発生国が確認されたように、本病の侵入リスクは更に高まっておりますので、引き続き、水際における動物検疫の強化に御協力いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

事 務 連 絡  
令和元年 6月 6日

各局家畜伝染病関係者 各位

大臣官房危機管理官

北朝鮮におけるアフリカ豚コレラの発生について

北朝鮮北部の慈江道の農場で飼育されている豚においてアフリカ豚コレラの発生が確認されたことに関し、農林水産省より国土交通省に対し、別添のとおり協力依頼が参りました。

つきましては、引き続き「アフリカ豚コレラのウイルス分離を踏まえた侵入防止策の強化について」（平成31年4月22日付関係省庁申合せ）に基づく措置への御協力をいただきますとともに、貴局及び貴庁所管の関係者あて、別添依頼文書の周知をお願いいたします。

# アジアにおけるアフリカ豚コレラの発生状況

初発生: 2019年1月9日  
 発生数: 11農場  
 豚、いのしし飼養頭数: 約3万1900頭

初発生: 2019年5月23日  
 発生数: 1村

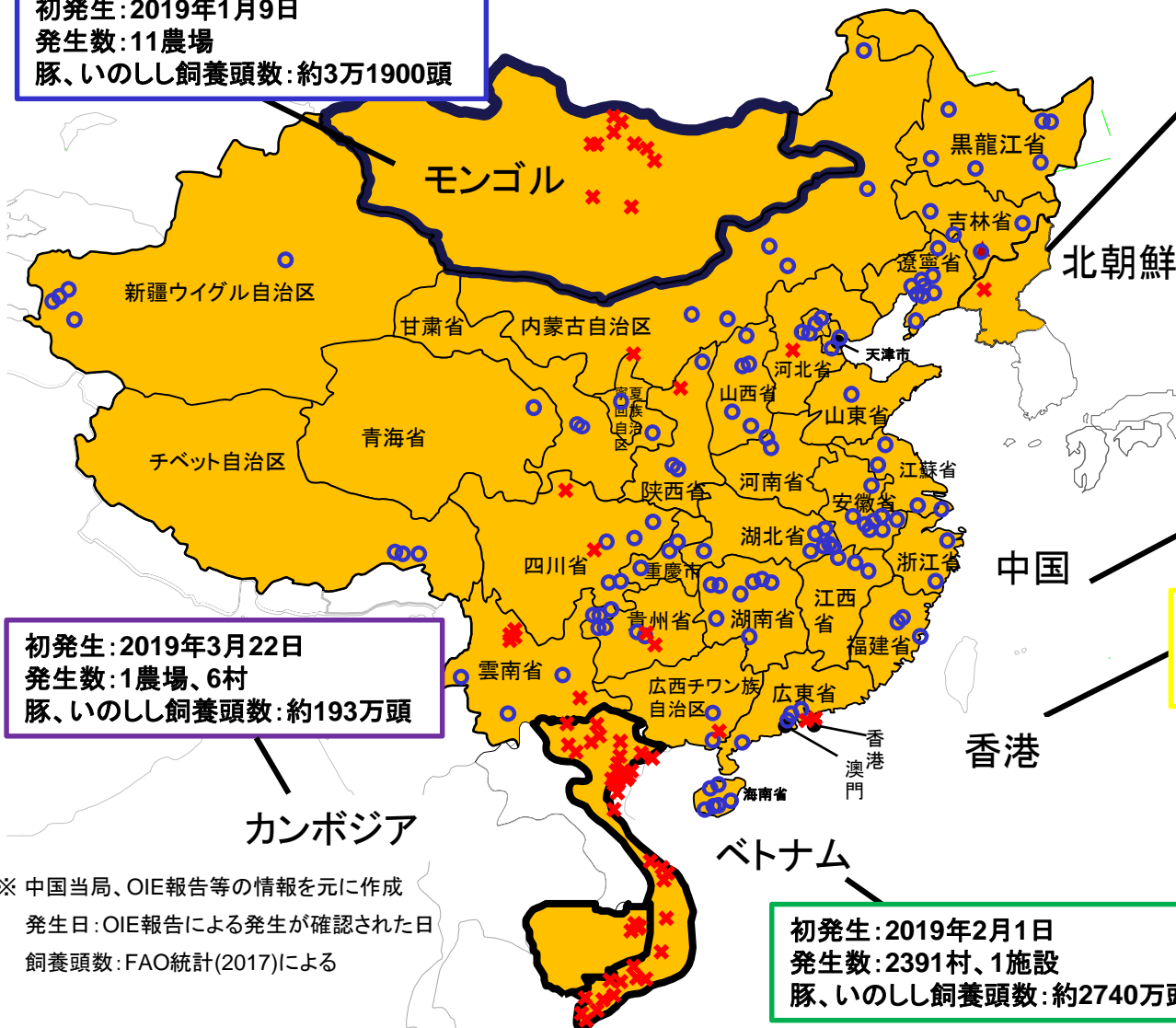
初発生: 2018年8月3日  
 発生: 147農場、5施設、10村、2車両  
 最新の発生: 貴州省  
 豚、いのしし飼養頭数: 約4億3500万頭

初発生: 2019年5月2日  
 発生数: 2施設(と殺場)  
 豚、いのしし飼養頭数: 約16万頭

初発生: 2019年3月22日  
 発生数: 1農場、6村  
 豚、いのしし飼養頭数: 約193万頭

初発生: 2019年2月1日  
 発生数: 2391村、1施設  
 豚、いのしし飼養頭数: 約2740万頭

※ 中国当局、OIE報告等の情報を元に作成  
 発生日: OIE報告による発生が確認された日  
 飼養頭数: FAO統計(2017)による



- : 2018年8月以降発生があった国、地域
- : アフリカ豚コレラ発生地点
- : アフリカ豚コレラ発生後、疫区の封鎖が解除された地点
- : 野生いのししにおけるアフリカ豚コレラ発生地点

計(中国)	165か所(147農場、5施設、10村、2車両)(野生いのしし1か所)(22省、5自治区、4直轄市)
(ベトナム)	2392か所(2391村、1施設)(41省、4直轄市)
(モンゴル)	11か所(11農場)(6県)
(カンボジア)	7か所(1農場、6村)(1州)
(香港)	2か所(2施設)
(北朝鮮)	1か所(1村)

2019年6月3日現在